

## 平和への願いをこめて

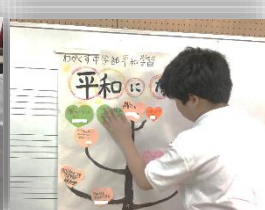
メッセージカードに思い綴る。

長崎に原子爆弾が投下され、74年が経過した今年の8月9日、佐世保特別支援学校では平和集会が行われた。

「平和と争いのない暮らし」について考える授業の後、中学部の生徒たちは、「友達や家族と仲良くするため、自分にできること」をテーマにメッセージカードを書き、「平和の木」に貼った。平和の木には、生徒たちの思いがたくさん実った。



## 平和への願いを込めたたくさんの思いが実りました。



生徒会代表として、全校集会で、平和宣言をしました。

## 全生徒で黙祷

各クラスで平和を考える授業の後、全生徒が集まり、平和集会が行われた。代表生徒による平和宣言や、校長先生のお話しなどの後、原子爆弾が投下された11時2分、生徒全員で、原子爆弾で亡くなった方とともに、人々が平和で安心して暮らしている世界になるよう、みんなで祈りをささげた。